

メンターの選び方



このレポートは

メンター選びに関する基本的なことを話しています。

この考えを基準にすることで、必ず成功します。

必ずです。

なぜなら原理原則であり

私たちの先祖が守ってきたことです。

このレポートの通りにやれば必ず成功します。

この原則の通りにやれば成功かどうかというのは、私たちがこうやって平和に生きている事で証明されています。

メンター選びについて

メンター選びは非常に需要です。

メンター、師匠・・・いろいろな呼び方がありますが

メンターとマスターの違いを教えます

メンターとはその分野の師匠

マスターとは人生の師匠です

コピーならコピーのメンター

デザインならデザインのメンター

美容師なら美容師のメンターだし

陶芸家なら陶芸家のメンターに教わってください。

フランス語を習うのに中国語や韓国語の先生のところにはいきませんよ

ね

ですから、メンターを選ぶときはその道の先輩に教わってください

そんなの当たり前じゃないか？

と思う人がいますが

その当たり前のことをできていない人が非常に多いのです。

本当にびっくりするくらい多いです。

例えば、早稲田大学の経済学科を首席で卒業した人が陶芸を趣味でたしなんでいるとします

見た目も福山雅治みたいでかっこいいです。

話もとてもうまいです。スラスラと言葉が出て、人を飽きさせません。

心理学講座で人の心をつかむ方法を勉強しているからです。

もう一方で、中卒で地元じゃ有名な元不良、少年院のカリキュラムで陶芸を覚え、その道に進み20年の陶芸家がいるとします。

話が下手で、顔も出川哲郎みたいな感じで、禿げす。

すると大衆は、早稲田大学卒用の陶芸家の方へ行くのです。

イメージで選んでしまうという特徴があります。

趣味で陶芸をやるならそれでもいいですが、陶芸で生計を立てたいとか思うのであれば、中卒陶芸家の方が良いのです。

世間は、学歴や資格を過大評価しすぎています。

本を何冊も出している人も評価しすぎています。

何が言いたいのかというと、判断基準を

世間体にしてはダメという事です。

ですから、まずは世間体という洗脳を捨ててください。

下に基準を書いておきます。

1. 自分と波動(波長)が合う人
2. 苦しさを知っている人
3. 自殺しかけたことがある人

これは絶対です。

あなたの未来を決定づける大事なメンター選びです。

絶対に守ってください

遊びやノリで選んでしまうと人生を棒に振ってしまいます。

失うものが多すぎます。

精神を病んでしまって向精神薬漬けになる

眠れないから睡眠薬の量が増える

アル中になる

いつも不安でハラハラしている

親に金をせびるようになる

ストレスで過食して、糖尿病になる

糖尿病の合併症で失明、足を切断する

メンター選びを間違えると、あなたの将来にかなりの大損害をもたらします。

想像ができないくらいの嫌なことがおきます

絶対に人生を棒に振らないために教えます。

1、自分と波長が合う人

少し、スピルチュアル系になりますが、波動と言うものは存在します。

世界は振動でできています。全てです。

机も椅子も、人間も振動しています。原子レベルの話です。

これは物理学のレポートではないので、よくわからない人はそんなもんだ
とっておいてください。

何が言いたいのかというと、その振動には波動があり、これが合うあわな
いという事があるという事です。

例えば、あなたが8チャンネルをテレビのリモコンで押したら8チャンネル
の番組がテレビに映し出されます。

6チャンや10チャンではないですね。

8チャンです。

あなたが8チャンを押すと8チャンの番組が見をみることができます。

それと似たようなもので人間はそれぞれ波長があり、

現在のところラジオのような Hz であらわすような定義はありませんが、
存在します。

人間には潜在意識レベルでその能力が備わっています。

簡単にいうと、子供のころ、5歳とかそのくらいで、勝手に気の合う子供同士でグループができるのです。

そこには社会的立場や肩書は関係ありません。

〇〇君のお父さんはどことこの社長とかも関係ありません。

外部的要因ではなく、波動が合う、合わないで引き合うようになっています。

大人になると、いろいろな事を覚えます。

テレビの影響、学校の影響、会社の影響など外部的要因で、人を判断するようになるのです。

その基準でメンターを選んではいけません。

自分に合う、合わないできめてください。

その人が小学校の時同じクラスだったら友達になっていたかな？というレベルで選ぶのです。

私が3歳の時の写真



2、苦しさを知っている人

メンターの中で、机上の空論さんというのが多くいます。

机上の空論さんとはどういう人かというと、自分がやったこともないのに、あたかも自分がそれをやって成功したかのようにふるまう人です。

マニュアルを読んで、それをやって成功したかのように言いふらすのです。

これは病的であり、本人に嘘を言ってる自覚はありません。

自分が妄想したことを現実のように思い込む人がこの世には存在しており

コンサルの業界にそういう人が多いのです。

嘘つきで名誉欲がかなり強い人がいるのです。

学生の頃に、いつも「俺は、〇〇高校の〇〇をやっつけた」とか

社会人になっても、「〇〇組の〇〇さんとは兄弟分だ」等と言う人がいます。

刑務所の中ではいじめられるのを恐れるあまりそういう嘘をつく人が多く
いるようです。

そして、その道の人が裏をとるとバレるので、その嘘をついた人は刑務所
の中では底辺扱いされるそうです。

実際に刑務所に入った堀江貴文の本に書いていました。

この世の中には、びっくりするほど嘘つきが多くて、まるで痴呆老人のよ
うに悪気はないのです。

精神障害者の一歩手前なのです。

そういう人が嘘をついて、みんなからほめられて、あがめられていい気にな
っているのです。

嘘つきにとっては最高の職業でしょう。

しかし、偽りの実績はすぐにばれます。

そのうちいなくなるのです。

実績を作るのにはそれなりの過程や努力が必要です。

苦労したことがないのに苦労したふりをする人はかなり悪質です。

自覚のない嘘つきメンターに気を付けてください。

苦しさや涙の数だけ優しくなれる・・・そんな歌の歌詞によくありそうなフレーズですが、これは本当のことなのです。

下後心のある偽りのやさしさではなくて、苦しみを知っている人は本当に弱者に優しくなるのです。



3、自殺しかけた事のある人

これはかなり重要です。

これがすべてであると言っても過言ではありません。

成功するためには自殺レベルの失敗をしなければなりません。

死にかける必要があるのです

そこから復活する必要はあります。

もちろん、本当に死んではいけませんよ。

口で言うのは簡単ですが、本当に自殺する人も多くいます。

ホント、自殺しようと思ったんだよね・・・私が出会った成功者はみんな言います。

もちろん、表立っては言いませんが、仲が良くなったりするとポロリというものです。

私は、成功者は「魂的存在」であると思っています。

精神的には一度死んで生まれ変わっているのです。

キリスト教の信者が教会で洗礼を受けて正式にキリスト教者と認められるように

事業者としての洗礼をうけているのです。

従業員や常識人としての自分を殺して、新しく事業者、真のビジネスマンとして生まれかわった人が成功者であり

そのような人が本物のメンターで人を導くことができる存在なのです。

この世には、持っている人と持っていない人というのが存在します。

神から選ばれるのです。

神から選ばれるのはどういう人かという、みんなや地球の役に立つ人です。

神は、恨みや暴力にとらわれている人に力を与えてくれません

そんな人に力を与えてしまうと、人類全体の不利益になりますよね。

例えば、ダイナマイトや核爆弾を作った人は、人間視点からするととんでもない戦犯ですが、神の視点からすれば、核エネルギーの恐ろしさを人類に示して、21世紀からは平和的に使う事を人類に教えるために神が作り出したともいえます。

つまり、不利益をもたらしていると世間では思われている人でも、結果的に長い目を見れば利益になっているという事があるという事です。

つまり、神は利益のないものはこの世から消去して、必要な魂だけ残すのです。

つまり、死にかけて、復活した成功者というのは、神に愛されているという事なんです。

神に選ばれた成功者から学べばあなたもまた神に選ばれるのです。

これは宗教ではなくて、宇宙の法則です。

私が言っている神というのは宗教の神とかではなくて、宇宙の法則を神と言っているだけです。

まだ、死にかけたことのない自称成功者はこれからそうなるか、または、チャレンジしていない嘘つきです。

大きな後ろ盾があってマスコットキャラクターのように成功者ぶっているだけの人もいます。

たまたま投資で大もうけしたとか、親が金持とかそんな感じですね。

チャレンジして失敗して、自殺しかけて、それでも復活して、成功している人をメンターにしましょう。

自殺から復活したことのない経験のない人のいう事は参考にはしていいですが、メンターになるにはまだ経験不足です。

間違ってもメンターにはしてはいけません。



メンターの選び方まとめ

「一度死にかけた経験」のある人の中で「自分に合った人」を選ぶ

神に選ばれた人に賛同し一緒にいるだけで自動的に周りも一緒に成功する

